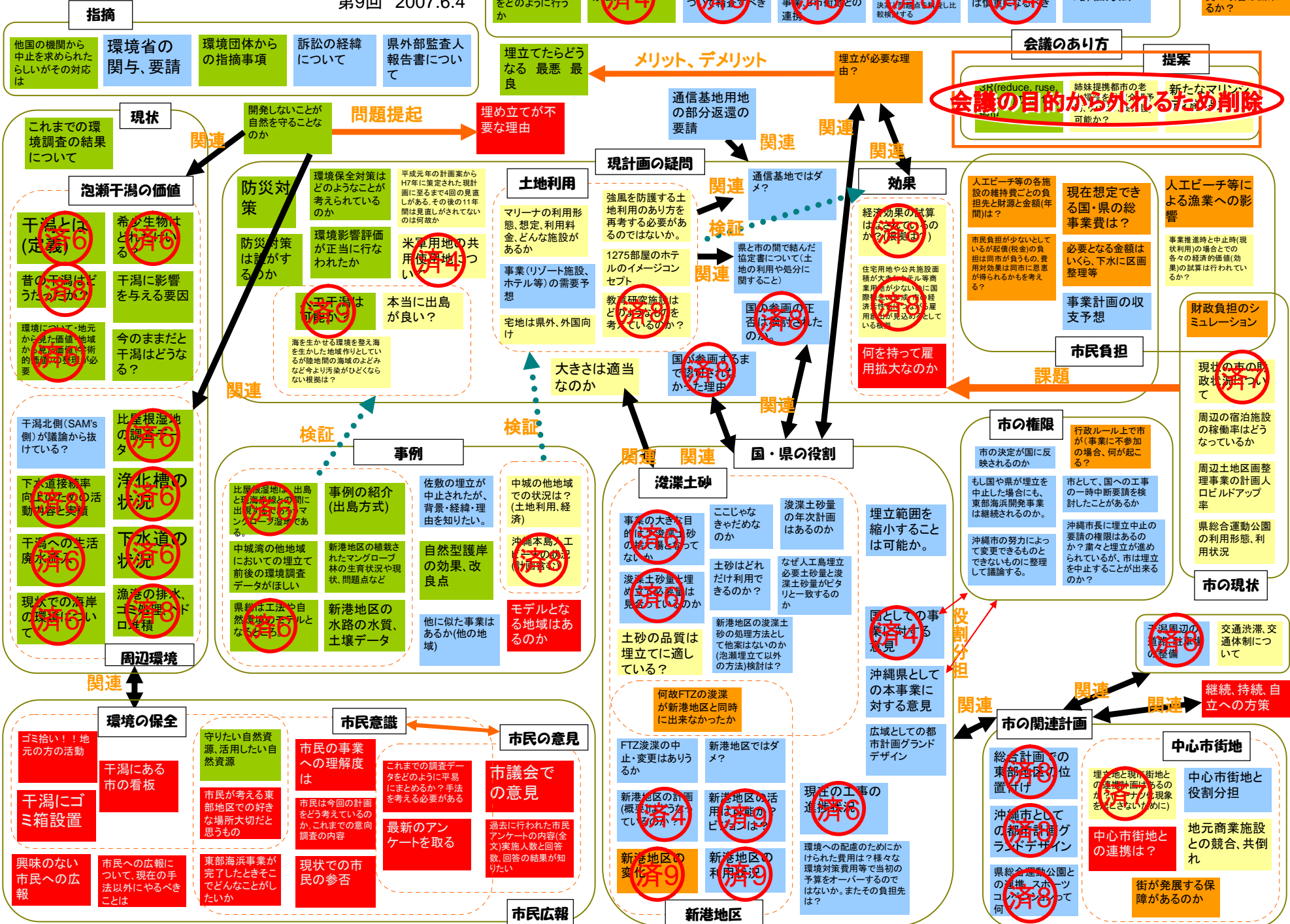


東部海浜開発事業についての疑問等 第9回 2007.6.4

社会消費、投資型公共事業依存体質の改善は出来るか？



指摘

- 他国の機関から中止を求められたらしいがその対応は
- 環境省の関与、要請
- 環境団体からの指摘事項
- 訴訟の経緯について
- 県外部監査人報告書について

現状

- これまでの環境調査の結果について
- 泡瀬干潟の価値
 - 干潟とは(定義)
 - 希少生物はどうか
 - 昔の干潟はどうだったか
 - 干潟に影響を与える要因
 - 環境について、地元から見た価値、地域的価値の整理が必要
- 干潟北側(SAM's側)が議論から抜けている?
- 比屋根湿地の調査データ
- 下水道接続率向上のための活動内容と実績
- 浄化槽の状況
- 干潟への生活廃水流入
- 下水道の状況
- 現状での海岸の環境について
- 漁港の排水、ゴミ処理、ドック堆積

問題提起

- 開発しないことが自然を守る事なのか
- 環境保全対策はどのようなことが考えられているのか
- 環境影響評価が正当に行なわれたか
- 防災対策は誰がするの
- 環境安全対策はどのようものが考えられているのか
- 平成元年の計画案からH7年に策定された現計画に至るまで4回の見直しがある。その後の11年間は見直しはされていないのは何故か
- 米軍用地の共用(使用地)について
- 本当に島が良い?
- 海を生かせる環境を整え海を生かした地域作りとしているが陸地間の海城のよみなど今より汚染がひどくならない根拠は?

土地利用

- 埋立てたらどうなる 最悪 最良
- 埋立てが不要な理由
- 土地利用
 - マリナーの利用形態、想定、利用料金、どんな施設があるか
 - 事業(リゾート施設、ホテル等)の需要予想
 - 宅地は県外、外国向け
 - 強風を防護する土地利用のあり方を再考する必要があるのではないか
 - 1275部屋のホテルのイメージコンセプト
 - 教養研究施設はどうかを考えているのか
 - 国が参画するまで動けなかった理由

環境の保全

- ゴミ拾い!! 地元の方の活動
- 干潟にゴミ箱設置
- 興味のない市民への広報
- 市民への広報について、現在の手法以外にやるべきことは
- 守りたい自然資源、活用したい自然資源
- 市民が考える東部地区での好きな場所大切なと思うもの
- 東部海浜事業が完了したときここでどんなことがしたいか

市民意識

- 佐敷の埋立が中止されたが、背景・経緯・理由を知りたい。
- 自然型護岸の効果、改良点
- 他に似た事業はあるか(他の地域)
- 中城の他地域での状況は?(土地利用、経済)
- 沖繩本島、工場の跡地(計画書)
- モデルとなる地域はあるのか
- 事例
 - 事例の紹介(出島方式)
 - 新港地区の植栽されたマングローブ林の生育状況や現状、問題点など
 - 新港地区の水路の水質、土壌データ

市民の意見

- これまでの調査データをどのように平易にまとめるか?手法を考える必要がある
- 最新のアンケートを取る
- 過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果を知りたい
- 市民の事業への理解度は
- 市民は今回の計画をどう考えているのか、これまでの意向調査の内容
- 現状での市民の参考

市民広報

- 新港地区
 - FTZ浸漬の中止・変更はありうるか
 - 新港地区ではダメ?
 - 新港地区の計画(概要)はどうか
 - 新港地区の活用は可能か? ビデオは?
 - 新港地区の土地利用
 - 新港地区の活用
 - 環境への配慮のためにかけられた費用は?様々な環境対策費用等で当初の予算をオーバーするのではないか。またその負担先は?

メリット、デメリット

- 通信基地用地の部分返還の要請
- 埋立が必要ない理由?
- 効果
 - 経済効果の試算はどのくらいか(済6)
 - 住宅用地や公共施設面積が大きいホテル等商業用地が少ない国際的観光地としての経済効果はどのくらいか(済9)
 - 何を持って雇用拡大なのか

国の役割

- 埋立範囲を縮小することは可能か。
- 国としての事業に対する意見
- 沖繩県としての本事業に対する意見
- 広域としての都市計画グランドデザイン
- 埋立範囲を縮小することは可能か。
- 国としての事業に対する意見
- 沖繩県としての本事業に対する意見
- 広域としての都市計画グランドデザイン

市の権限

- 市の決定が国に反映されるのか
- 行政ルール上で市が(事業に不参加の場合、何が起る?)
- もし国や県が埋立を中止した場合にも、東部海浜開発事業は継続されるのか。
- 沖繩市長に埋立中止の要請の権限はあるのか? 肅々と埋立が進められているが、市は埋立を中止することが出来るのか?
- 市の関連計画
 - 総合計画の東部地区の位置付け
 - 沖繩市としての都市計画グランドデザイン
 - 県総合運動公園との連携、スポーツコロシアムはどうか

市の現状

会議のあり方

- 提案
 - RR(reduce, reuse, recycle) 姉妹提携都市の老舗の活用は可能か?
 - 新たなマリナー
- 課題
 - 人工ビーチ等による漁業への影響
 - 事業推進時と中止時(現状利用の場合とでの各々の経済的価値(効果)の試算は行われているか?
 - 財政負担のシミュレーション
 - 現状の市の財政状況について
 - 周辺の宿泊施設の稼働率はどうか
 - 周辺土地区画整理事業の計画人口ビルドアップ
 - 県総合運動公園の利用形態、利用状況
 - 交通渋滞、交通体制について

中心市街地

- 中心市街地と役割分担
- 中心市街地との連携は?
- 街が発展する保障があるのか
- 中心市街地との競合、共倒れ
- 中心市街地との連携は?
- 街が発展する保障があるのか

会議の目的から外れるため削除